

# 山行報告書

日時	2025 年 12月 27日(土)～12月 30日(火)		天候	晴れ
山名	八ヶ岳 積雪期			
CL	ヒデ	参加者	U野	
(コース)	28日 阿弥陀岳北稜(7:47赤岳鉱泉～8:21行者小屋～11:48山頂～15:25行者小屋～道迷い～16:30赤岳鉱泉 29日 南沢 小滝・大滝(9:00赤岳鉱泉～11:00小滝・大滝～14:22赤岳鉱泉)			
(コメント)	U野 当初の予定では、1日目阿弥陀岳北稜 2日目赤岳主稜の予定であったが、1日目の阿弥陀北稜でU野体力を使い果たしてしまった為、2日目は南沢 小滝・大滝の視察への予定変更となった(体カトレーニングが追い付いていなかったのが敗因)申し訳ないです、、、、、、赤岳鉱泉へ2名で個室部屋へ入室することができた(ヒデさんの粘り強い交渉のおかげです。感謝。) 1日目阿弥陀岳北稜 朝5時起床 6時に朝食を食べ7時40頃赤岳鉱泉を出発 行者小屋を経由し、JP(ジャンクションピーク)を目指す。遅めの出発の為かトレースがしっかりついている。(先行者へ感謝)第一岩峰取りつき手前、アックス2本で急坂を登り上げる。(ここで怖いと思ったらロープを出した方が良いです) 第一岩峰取り付きへ到着。ここから計3ピッチのクライミングとなる。 1ピッチ目:ヒデさん 2ピッチ目:U野 3ピッチ目:ヒデさんのつるべで登る。 事前に色んな人のユーチューブ・書籍やネット情報を下調べしてきたが、1ピッチ目はガバホールドの連続であり、アックスは不要でガバホールドを掴んで登れる認識だったが、実際の状況はまったく異なり、ガバと思えるホールドは凍っており掴めず、アックスも効かず、出だしから悪い。(事前に見た動画はすべて残雪期の時期の動画だったのか???) 出だしに1番のカムをセット、2ピン目にヌンチャックをかけ、少ししかアックスの刃がかからない状態で気合いのA0で突破。2ピッチ目、ヌンチャックをかけるピンは見当たらず、雪から出ているピナクルヘスリングを掛けながら軽快に登る。3ピッチ目、出だしが少し悪く凍ったスローパを持ちながら登り、最後10Mのナイフリッジを歩く。(ここは注意が必要、落ちるとヤバいです)3ピッチ目終了点より少しあがりロープをたたんで、阿弥陀岳山頂へ。富士山も綺麗に見えました。山頂～中岳沢～行者小屋を経由し下山しましたが、山頂直下のクライムダウンは注意が必要です。2日目、南沢 小滝 大滝へ行く。小滝に着いたところ、20名以上の方がおり大盛況の状態。大滝にも数組がリードで登っており、登れるスペースも無く見物して小屋へ戻る。次回は赤岳主稜と小滝・大滝をセットで登りたいと思いました。  ヒデ 冬の八ヶ岳には何度か来た事があり阿弥陀岳のシルエットがかっこよくいつかは登ってみたいと思っていた。今回は冬のアルパインで好天に恵まれ思っていたよりも雪がありテンションが上がる。少し舐めていた阿弥陀岳北稜も思いのほか1ピッチ目は苦戦するも全体的に楽しめました。U野さん付き合ってくれてありがとう!! (*~*)			



# 費用概算

(交通費/人) 47000円  
(その他/人) 最寄りの温泉:もみの湯 一般:650円

(2019/3/10改訂)